

飛驒の匠展

木を操る・木を彫る

古代、時の中央政府に庸・調の税を免じてまでもワザの貢進を求められた「飛驒の匠」。飛鳥～藤原～平城～平安と、その時々政権に属して、都造りという国政の一翼を担った活躍は飛驒の誇りであり、全国的に広く知られているところであります。今回は飛驒の匠“軌跡と木彫”にスポットを当て、古代から現代まで続く飛驒の木造り文化を検証。円空や祭屋台に多くの名彫刻を残した谷口与鹿、一位一刀彫を大成させた松田亮長を始めとする系譜なども検証、さらに現代の地元作家にも光を当てて、「木を操る・木を彫る」と題して企画展を開催します。また、特別企画として奈良文化財研究所の指導・協力をいただき、飛驒の匠が関わったと考えられる奈良時代の資料展示や調度品(平城宮の役所家具や高御座の玉座)の推定復元展示もあります。

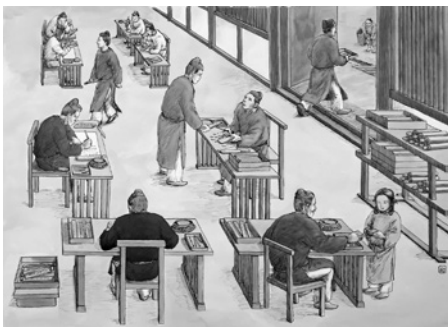
飛驒の匠のルーツに迫る物語。新規未公開品も多数出品されますので、この機会にぜひご来場ください。



玉取獅子(与鹿作・日下部民芸館蔵)



玉座(大極殿高御座)



平城宮の役所(早川和子氏画・奈良文化財研究所蔵)



鳳凰台・谷越獅子下絵(高山祭屋台会館蔵)



飛驒の匠(東 勝廣作)

飛驒の匠展

～木を操る・木を彫る～

期間 8月22日(土)～9月27日(日)

時間 午前10時～午後5時

(入場は午後4時30分まで)

場所 飛驒・世界生活文化センター(千島町)

ミュージアム飛驒内の企画展示室、ミニシアター

入場料 無料

※火曜休館です(祝日の場合は翌平日)

※ミュージアム飛驒内の常設展は有料ですが9月2日～6日は常設展も無料となります。

関連イベント

●市民講座(ミニシアター)

…詳細は5ページをご覧ください

●ワークショップ

…木割り実演と体験 9月5日(土)～6日(日)

●飛驒の家具®フェスティバル ～伝統を生かす～

9月2日(水)～6日(日)

…飛驒のクラフト展 9月2日(水)～6日(日)

ボランティアを募集中

会期中のボランティアを募集します。詳しくは下記までお問い合わせください。

問合先 飛驒の匠展実行委員会(飛驒木工連合会事務局内) ☎32-2100
Mail: info@hidanokagu.jp